

## 夢実現のためにすべきこと

鹿屋市立輝北中学校 3年 障子田 ころろ

新年明けましておめでとうございます。

私には夢があります。それは小説家になることです。実際にはできない経験を、主人公に自分を重ねて喜んだり悲しんだりワクワクしたりドキドキしたり…。私は本が大好きです。だから私も読者を幸せにできる小説家になりたいと思いました。

これまで私は小説家になるにはたくさん本を読んで投稿して賞を取れば良いと思っていました。でも、中学校で三年間いろいろなことを教わって気付いたのです。「もっと学ぶ必要がある。」と。小説の世界は架空です。ですがそこには確かな客観的事実があります。地理的なこと、音楽的なこと、医学や科学や数学的なこと。進学を適当に考えていた私は自分と向き合う必要がありました。夢を叶えるには、高校だけでなく大学進学を目指さなければ。いろいろなことをもっと知りたい。

だから、今年の抱負を私は「努力し続ける」としました。努力というときついものと思われがちですが、私は自分の好きなことを諦めずに進めることが努力だと思っています。自分の好きなこと、それはたくさん読み、たくさん学ぶことです。小説家になるという夢実現のため私は努力し続けたいと思います。

## 「万里一空」の姿勢で

徳之島町立東天城中学校 3年 木場 柊太郎

新年明けましておめでとうございます。

東天城中学校は、世界自然遺産登録された徳之島にある学校です。

私は、これまでの中学校生活で生徒会長や徳之島サッカークラブのキャプテンを務めました。

生徒会やサッカーの中心となって動く立場で、私は積極的に行動して学校・チームづくりにかかわれたと思います。でも、うまくいかず悩んだこともあります。私は、自分一人で責任を背負ってしまい、仕事を抱え込んだり、チームメイトについて厳しいことを言ったりしてしまうこともありました。あせる私を励まし、支えながらついてきてくれた友人やチームメイトのおかげで、最後まで頑張ることができたと思いました。

この経験から、自分一人で何もかもやろうとせず、周りに頼む、協力してもらうことの大切さを学びました。逆に一人で責任を背負っている人に自分から声をかけることも大切だと感じました。

さて、あと少しで中学校も卒業となります。私は、引き続き「万里一空」の姿勢で何事にも励んで、一日一日を大切に過ごしていきたいです。そして、自分自身も周りの人にも「よくやったね」と振り返れる一年になるよう、さらに「前進」していきたいと思っています。



## 新春特集

# Dreams come true. ~夢を語る~



## 進化の年に

鹿児島市立清水中学校 教諭 中屋 あおい

謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年、新規採用教職員として赴任した鹿児島市立清水中学校では、歴史と伝統の中で伸び伸びと育った明るい生徒と、温かい保護者の皆様、先輩の先生方に迎えていただきました。初任者として、授業づくりや生徒とのかかわりなど学びの多い毎日、私なりに精一杯駆け抜けた1年でした。そのような中、保護者の皆様や先生方には、様々な場面で御指導、御支援をいただき、とても感謝しています。これからも見聞を広め、柔軟な対応力を身に付けていき、教師としての力量を高めていきたいと思っています。

さて、新年を迎えるにあたり、私は今年の目標を「進化」としました。昨年学んだことを、日々の授業や生徒とのかかわりに生かし、自分自身を進化させる年にできるよう、より一層学びの多い1年にしたいと思います。また、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、この1年間で教育の在り方も変化しました。思うように学校行事に取り組みず悔しい思いもありました。しかし、これまでと同様に生徒が楽しく学校生活が送れるよう、一生懸命教育活動に取り組み、生徒とともに日々成長していきたいと思っています。

## 責任、努力、そして改善

薩摩川内市立東郷学園義務教育学校 9年 森園 花音

新年あけましておめでとうございます。

私の昨年一年間を一言で表すと「責任と努力」でした。

昨年私は、応援団長や部活の副部長、そして「できることを、できるときに！ふるさと東郷を盛り上げよう！」を合言葉に新たに創設された「東郷もりあげ隊」の隊長等、大きな「責任」を伴う役を任せられました。

応援団長では、団をまとめて成功する（結果を残す）ことの大切さ、部活では副部長として陰で支えることや部長の代役として人前に立つ心構えを肌で感じました。もりあげ隊では、今後の手本となるよう、定例会を開き、地域貢献活動を行いました。消防団倉庫のシャッターに絵を描いたのは一番の思い出です。

私はこれらの責任を果たすために自分ができる最大の「努力」をしました。けれど、どの仕事も山のように反省が出てきました。そこで気付いたのです。「責任」には「努力」がつきもので、どれだけ努力しても反省すべき点はたくさん出てくるということに。

高校進学の今年、この学びから、努力する内容を改善し少しでも反省の数を減らせるよう、自分らしく精一杯生きていきたいです。皆さんも佳い一年をお過ごしください。